

第73回新潟県高等学校総合体育大会
令和3年度全国高等学校総合体育大会
新潟県予選会剣道大会実施要項

- 1 主催 新潟県高等学校体育連盟
- 2 共催 新潟県教育委員会、財団法人新潟県スポーツ協会
新潟市教育委員会、一般財団法人新潟県剣道連盟
- 3 主管 新潟県高等学校体育連盟剣道専門部
- 4 主管校 東京学館新潟高等学校
- 5 期日 令和3年6月4日（金）～ 令和3年6月6日（日）
- 6 会場 鳥屋野総合体育館
住所：新潟市中央区神道寺南2丁目3番46号
電話：025-241-4600
- 7 競技日程
- | | | | | |
|---------|-------|----------|-------|-------------|
| 6月4日（金） | 7：15 | 開場 | | |
| | 8：30 | 審判・監督者会議 | | |
| | 9：00 | 開始式 | | |
| | 9：30 | 試合開始 | 女子個人戦 | 決勝まで |
| | | | | その後表彰式 |
| | | | 女子団体戦 | ベスト8まで |
| | 16：00 | ～ | 19：00 | 男子練習 |
| 6月5日（土） | 7：15 | 開場 | | |
| | 8：30 | 審判・監督者会議 | | |
| | 9：00 | 開始式 | | |
| | 9：30 | 試合開始 | 男子個人戦 | 決勝まで |
| | | | | その後表彰式 |
| | | | 男子団体戦 | ベスト16まで |
| | 17：00 | ～ | 19：00 | 女子練習 |
| 6月6日（日） | 7：15 | 開場 | | |
| | 8：30 | 審判・監督者会議 | | |
| | 9：00 | 試合開始 | AM | 女子団体戦その後表彰式 |
| | | | PM | 男子団体戦その後表彰式 |
| | 15：00 | 閉会式 | | |
- 8 競技種目 剣道 男女団体戦 男女個人戦
- 9 競技規則 全日本剣道連盟試合規則・審判規則同細則及び全国高等学校体育連盟剣道専門部申し合わせ事項による。

10 競技方法

- (1) 試合方法 団体戦：男女とも トーナメント戦
個人戦：男女とも トーナメント戦
- (2) 試合時間 団体戦：男女とも 4分 延長なし
個人戦：男女とも 4分 延長戦は団体戦代表者戦に準ずる
- 団体戦における代表者戦において、試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行い、先に1本取ったものを勝ちとする。延長戦の試合時間は、4分とする。延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「深呼吸」・「給水」の休息・休憩を繰り返す。

11 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

12 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、本連盟に加盟している高等学校に在籍する生徒であること。
- (3) 選手は、各高等学校の教育計画に基づいて行う課外活動に位置づけられた運動部（当該種目）の部員（以下「部員」という。）であること。
- (4) 上記（3）に該当しない生徒を選手として参加させる場合は、会長の承認を必要とする。
- (5) 選手は、平成14年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (6) ア チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
イ 特例として、全日制課程が定時制課程に改組された場合は、改組後2年間に限り、混成を認める。
- (7) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (8) 部員不足に伴う複数校合同チームによる大会参加を認める。ただし、当該種目の専門部が定める複数校合同チームに関する規定に基づき、会長が承認した場合に限る。
- (9) 転校後6か月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準じる。）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、会長の認可があればこの限りでない。

- (10) 選手はあらかじめ健康診断を受け、また、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (11) 参加資格の特例
- ア 上記(1)、(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、本連盟会長が承認した生徒について、別途定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(3)のただし書きについては、学年区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
 - ウ 上記アの別途定める規定は、全国高校総体開催基準要項の「大会参加資格の別途に定める規定」に準ずる。
- (12) 上記(1)から(12)の他、上位大会実施要項に準じ専門部で定める。

13 参加制限

- (1) 団体戦
- ・男女とも 1校1チーム(監督1名・選手5名・補員2名)。
 - ・3, 4人チームは単独校として出場するか、他校からの補充を受けて5人編成の混成チームとして出場するか選択できることとする。その際は申込用紙の記入欄にその旨、記載すること。
 - ・少人数のため団体戦に出場できない学校については、大会本部で混成チームを編成し出場できることとする。(地区大会で個人の出場枠を獲得していても出場できる。)申込用紙の記入欄にその旨、記載すること。混成チームは5名で編成することを基本とする。
 - ・5人に満たない場合は、対戦校(5人)がオーダーのポジションを決めることができる。3人の場合は、先鋒・中堅・大将、4人の場合は、先鋒・中堅・副将・大将とせず、対戦校の指定により先鋒・次鋒・中堅や中堅・副将・大将というような並びになることもある。
 - ・混成チームの勝ち上がりについては、次回戦への進出を認める。
- (2) 個人戦
- ・男女とも 1校1名以内。
- 但し、以下の場合には出場枠が増えるので留意すること。
- 春季地区大会団体戦ベスト4以上の学校は2名とする。
 - 春季地区大会個人戦の試合結果により、各地区大会上位入賞者に下記の出場枠を与える。
- 男子：新潟・下越・佐渡地区(32名)
中越・上越地区(16名)
- 女子：新潟・下越・佐渡地区(32名)
中越・上越地区(16名)

14 申込方法

新潟県高体連剣道専門部のホームページ(<http://www.nk-kendo.org/>より、「県総体参加申込書」のファイルをダウンロードし、必要事項を入力後、学校名を含むファイル名で保存し(例 参加申込 学館新潟.xlsx)、5月14日(金)までにメールに添付して下記まで送信すること。

送信先アドレス tgnkendo@yahoo.co.jp

東京学館新潟高等学校 木立 快 宛

抽選会前日(5月17日(月))までに「参加申込書」(印刷後に職印を押印)、オーダー表(掲示用)を作成し、両方を主管校に郵送する。

(個人情報等の公表に同意が得られない生徒名簿についても同封する)

(1) 申込先 〒950-1141 新潟市中央区鐘木185-1
東京学館新潟高等学校内
令和3年度 新潟県高等学校総合体育大会 剣道大会事務局
担当責任者 木立 快

(2) 申込期限 令和3年5月14日(金曜日) 必着

15 大会参加料

参加選手(補欠を含む) 1人 550円

*大会当日受付に納入のこと (係:東京学館新潟高等学校 野上)

16 表彰

- (1) 優勝した高等学校には、新潟県高等学校体育連盟が優勝旗を授与する。
- (2) 団体戦、個人戦ともに3位までの入賞者に大会会長が賞状を授与する。
- (3) 優勝チーム出場選手に大会会長が賞状を授与する。
- (4) 優勝旗は、次期大会で返還する。

17 宿泊

- (1) 参加生徒及び大会関係者の宿泊は、新潟県高等学校体育連盟宿泊要項による。
- (2) 宿泊申込は、参加申込みと同時に、別紙宿泊申込書で下記の申込先に申し込むこと。

〒950-0892 新潟市東区寺山3-7-1

新潟交通(株) 旅行部 教育販売課 担当:山内

(TEL) 025-271-1163

(FAX) 025-271-1164

(e-mail) @niigata-kotsu.co.jp

18 上位大会参加資格

- (1) 全国大会 団体戦：優勝校（男女） 個人戦：1位・2位（男女）
(2) 北信越大会 団体戦：ベスト4進出校（男女）
個人戦：ベスト8進出者（男女）

*団体の場合、5人揃わないチームは、上位大会（北信越大会・全国大会）の出場権を得ても、それには出場できない。その場合、補欠校が代わって出場する。

19 諸会議

(1) 抽選会

期 日 令和3年5月18日（火） 午前9時30分から専門委員会で行う。
会 場 東京学館新潟高等学校 会議室

(2) 審判・監督者会議

期 日 令和3年6月4日（金） 午前8時30分
令和3年6月5日（土） 午前8時30分
令和3年6月6日（日） 午前8時30分
会 場 鳥屋野総合体育館 研修室

20 連絡事項

(実施の有無について、検討中。ただし、下記の規定を満たした竹刀を使用すること)

- (1) 竹刀検量 6月3日（木） 15:00～17:00
6月4日（金），6月5日（土） 8:00～11:00
6月6日（日） 8:00～9:00

* 検印のない竹刀を使用した場合は失格とする。

* ただし、検量は1回合格すればよいものとする。

男子：	480g以上	117cm以内
	剣先直径26mm以上	先皮5cm以上
	ちくとう直径	21mm以上
女子：	420g以上	117cm以内
	剣先直径25mm以上	先皮5cm以上
	ちくとう直径	20mm以上

- (2) 選手変更 団体戦の登録選手の変更は「選手変更届」により、女子は6月4日、男子は6月5日の審判・監督者会議までに大会本部に提出すること。ただし、順序の変更はできない。また、個人戦の選手変更もできない。
- (3) 参加する生徒は、必ず引率責任者が引率し、参加生徒の全ての行動に対して責任を負うものとする。
- (4) 参加生徒の競技中における疾病・傷害などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。また、医師の診療に係る費用は個人負担とする。

(5) 全国高等学校体育連盟剣道専門部申し合わせ事項を厳守すること。

(6) 感染防止対策

ア 大会参加については、学校ごとの判断とし校長の許可を得る。また、大会への参加については、生徒及び保護者の意向を尊重し、参加を強制しないこと。

イ 大会に参加する場合は必要に応じ保護者からの応諾書をとるなどをして参加の意思を確認してください。(大会本部に提出の必要はありません。)

ウ 大会当日5日前より体調管理に努め体温測定を行い体温記録票に記入する。また、体温記録票の裏面に、大会当日チェックシート(高体連様式2)を印刷し、併せて記入のうえ、試合当日、女子は4日、男子は5日の受付時に提出すること。6日については大会当日チェックシートのみ受付時に提出する。

エ 大会本部で消毒液等を準備し、会場内、用具物品の消毒の徹底を図る。

オ 選手は、全日本剣道連盟の感染拡大予防ガイドラインを基に、面マスク及びマウスガードを着用のうえ、対人稽古・試合を行う。

*面マスクは剣道用と限らず市販されている物や、全剣連が示しているような手拭いで作成した物を指す。

*面マスク、マウスガードの装着は必須とする。アイガードについては任意とする。

カ 選手(生徒)は、対人稽古・試合時以外でも、マスクを着用すること。

キ 役員、審判員はマスクを着用すること。

ク 定期的な換気を行う。

ケ 全日本剣道連盟の「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法」に則り試合を行う。

コ 応援保護者の入場は専門委員会で決定し、後日連絡する。

サ 4日は男子が16時まで、5日は女子が17時まで入れない。6日は勝ち残った学校しか入場できない。

シ 6日は女子団体戦を行っている間、男子はフロアには入れない。

また、男子団体戦を行っている間、女子はフロアには入れない。

(7) 新型コロナウイルス感染予防対策については、別紙「様式1 感染防止基本計画書」に準ずる。

(8) アップ会場の使用を以下のようにする。

1日目 大体育室(開始式前) 女子個人戦出場者のみ

中体育館・剣道場(常時) 女子選手全員

2日目 大体育室(開始式前) 男子個人戦出場者のみ

中体育館・剣道場(常時) 男子選手全員

3日目 大体育室(開始式前) 女子団体戦出場者のみ

中体育館・剣道場(常時) 男子選手全員

(9) 会場使用上の注意事項

- ア 飲食場所は観覧席のみ、フロアでの食事は厳禁とする。
- イ フロアは土足厳禁とする。なお、上履きのまま外へ出ないこと。
- ウ 観覧席のコンセントを使用しないこと。
- エ ゴミ・弁当殻は各自持ち帰ること。
- オ 盗難には十分注意し、各学校で保管すること。
- カ 廊下等での素振り行為を禁止する。天井板を損壊しないよう気をつける。
- キ ビデオ撮影はギャラリーで行い、フロアには持ち込まない。

- *1 混乱防止、円滑な大会運営のためルールを守るよう、各顧問が責任を持って保護者に伝えること
- *保護者の入場が花王になった場合、チェックシートを提出してもらおう。
その際は、各顧問がチェックシートを両面印刷し配布すること
- *37.5度以上または、平熱より0.5度以上高い状況が継続する)等風邪症状がある選手、役員、観戦者の入場は認めない。
- *新型コロナウイルス感染症の今後の感染状況によっては大会自体の中止もあり得る
- *大会終了後、2週間以内に体調不良になった場合は委員長まで連絡すること